

## アパグループ 秋葉原・中央通り沿いにホテル計画を発表

アパホテルネットワークとして全国最大の753ホテル114,722室(建築・設計中、海外、FC、アパ直参画ホテルを含む)を展開する総合都市開発のアパグループ(本社:東京都港区赤坂3-2-3 CEO:元谷一志)は、秋葉原・中央通り沿いにホテル計画を発表した。

本計画は、JR各線・東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」より徒歩6分、東京メトロ銀座線「末広町駅」より徒歩2分の中央通り沿いに位置する。秋葉原は世界的に様々なカルチャーの発信拠点として知られており、なかでも中央通り沿いは、サブカルチャーの拠点だけでなく、近年ではオフィス開発も増加していることから、国内レジャー、インバウンド(訪日外国人)、イベント需要だけでなく、ビジネスにおいても宿泊需要が見込めることができるエリアである。

本計画は、東京建物株式会社が建築主として建設中のホテルを取得し、アパホテル(秋葉原末広町駅前)(全205室)として2024年夏の開業を目指す。概要は下記の通り。

### 【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
東京都千代田区外神田三丁目	18番他	401.78㎡	所有権

### 【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数
アパホテル(秋葉原末広町駅前)	14階建	約3,180㎡	205室

秋葉原エリアでは、アパホテル(秋葉原駅前)(2012年10月4日開業・全137室)、アパホテル(秋葉原駅電気街口)(2017年8月28日開業・全117室)、アパホテル(秋葉原駅北)(2020年12月15日開業・全181室)、アパホテル(秋葉原駅東)(2021年11月2日開業・全168室)の4棟・603室を運営中であり、本計画を含めると5棟・808室となる。今後も全国的に需要が見込めるエリアにおいては、ホテル運営・人員効率の向上を踏まえたドミナント戦略を積極的に行いながら、アパホテルネットワークの拡充を強化していく。

アパグループはホテルネットワークとして全国最大の753ホテル114,722室(建築・設計中、海外、FC、アパ直参画ホテルを含む)を展開している。2010年4月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」を継承し、2022年4月より新たな5ヶ年計画「AIM5~APA Innovative Movement」を始動。アフターコロナにおけるニーズの変化やDX化の波を捉えながら、国内で圧倒的なNo.1ホテルチェーンとなるべく、2027年3月末までにアパホテルネットワークとして15万室展開を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 会長室

住所：東京都港区赤坂3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：[sec@apa.co.jp](mailto:sec@apa.co.jp) URL：[www.apa.co.jp](http://www.apa.co.jp)